

# 第1回 遠隔操作等荷役機械の導入に必要となる 安全確保の方策に係る検討委員会 議事概要

日時:令和7年2月28日(金)15時~17時

場所:経済産業省別館 244号会議室

## 議事1 委員会での検討事項について

(説明:事務局)

- 本委員会での遠隔操作等荷役機械の導入に必要となる安全確保の方策に関する検討事項や検討スケジュールについて、説明した。
- モデル運用規程の位置づけや、対象とするリスクの範囲に関して、意見が交わされた。

## 議事2 「遠隔操作タワークレーンの安全性の認証制度」及び関連する「日本クレーン協会規格」

(説明:颯田委員)

- クレーン協会で、現在作成しているタワークレーンの遠隔運転実施のための安全確保ガイドラインの内容について、説明した。

## 議事3 遠隔操作等荷役機械の安全確保の方策の検討に向けた情報収集

(説明:事務局)

- ターミナル運営会社やクレーンメーカーへのヒアリング等により確認した遠隔操作等荷役機械の運用実態を踏まえて、現行の遠隔操作 RTG の安全確保のためのモデル運用規定の改善点等について、説明した。

## 議事4 モデル運用規程の検討方針

(説明:事務局)

- 荷役機械の設置者等がモデル運用規程を活用する方法のイメージやモデル運用規程の骨子案について、説明した。